

カリキュラム

機構施設名： 奈良職業能力開発促進センター

実施機関名： 一般社団法人中部産業連盟

B. 組織マネジメント		組織力強化		組織力強化のための管理		
コースのねらい		組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。				
講義内容	「基本項目」	「主な内容」			訓練時間 (H)	
	1	目標達成における管理者の役割	(1) 研修の背景とねらい			0.5h
			<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、働き方改革やコンプライアンス意識の向上、価値観の多様化など社会情勢の大きな変化により、管理者・マネジャーに求められるスキル、心構えは変化している。これまで主流だった「伝える」管理者に加えて、「理解力のある」管理者への変化などを共有する。 			
			(2) 現代に求められるリーダーシップ			
	2	組織力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチの役割について考え、上司・先輩社員に必要な役割を検討する。 ・現代的なチーム像、リーダーシップについて共有し、セルフチェックを通して自身の傾向をチェックする。 【ワーク】コーチの役割、リーダーシップ診断			1.0h
			(3) コミュニケーションの基礎			1.5h
			<ul style="list-style-type: none"> ・「伝える」「傾聴」「人間関係の構築」の3つについて解説し、ロープレを通して対話力をトレーニングする。 ・コーチングにも活かせる質問、傾聴を重点的に身に付ける。 【ロープレ】ハイポイント・インタビュー			
	2	組織力の強化	(1) 多様性を受容する			1.5h
			<ul style="list-style-type: none"> ・女性、年上部下、外国人など、多様なメンバーを活かすマネジメントの考え方を解説し、Z世代やシニア社員など幅広い世代を活躍させる組織づくりをめざす。 ・グループ討議を通して、いろいろな考え方を共感的に受容し、建設的な話し合いを体験する。 【グループ討議】部下に求める能力			
			(2) 職場風土向上を目指す			1.5h
			合計時間		6.0h	

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・上司・先輩社員に求められることを共有し、講義だけでなく自職場を想定した学びや振り返りを意識させるカリキュラムです。 ・ペア・ワークやグループワークなど、発言や考える機会を多めに取り入れることで、受講者自らの「学ぶ姿勢」を引き出します。 ・業種や職種に関係なく学べるカリキュラムで、受講者のレベル感に合わせてコミュニケーションしながら講義を進めます。